

プレス・リリース

2017年6月21日

ヤオ・ミン氏とイエ・リー夫人、  
「マジェスティック・プリンセス」の命名大使に就任

母港への入港を祝い、7月9日に上海で開催する就航記念式典にて公式に命名



世界最大のインターナショナル・プレミアムクルーズラインであるプリンセス・クルーズは、ヤオ・ミン氏とイエ・リー夫人が中国におけるプリンセス・クルーズの命名大使に就任、就航記念式典で新造船「マジェスティック・プリンセス」を公式に命名することを本日発表しました。

マジェスティック・プリンセスでは、ローマから廈門までの航海中、海洋での伝統に基き、数週間にわたる祝賀行事が行われ、中国の伝統芸能や現代パフォーマンス、また西洋文化を取り入れた公演が披露されています。そして、その祝賀ムードが頂点に達する7月9日、上海に入港するマジェスティック・プリンセスで、就航記念式典が開催されます。

プリンセス・クルーズのプレジデントであるジャン・スワーツは次のように述べています。「ヤオ・ミン氏とイエ・リー夫人が、私たちの申し出を快諾し、新造船マジェスティック・プリンセスを中国に迎えるにあたって、中国でのプリンセス・クルーズの命名大使に就任していただけることを大変光栄に思います。ヤオ・ミン氏が中国とアメリカで収めた功績は世界的に知られており、国際的なクルーズラインである弊社の精神“東洋と西洋の出会い”をまさに体現しています」。

ヤオ・ミン氏とイエ・リー夫人は上海生まれで、共にバスケットボールの元中国代表選手です。ヤオ・ミン氏は英雄的な存在で、世界で最も知られているアスリートの一人であり、バスケットボールのグローバル・アンバサダーを務め、またNBAオールスター・ゲームに8回選出、最近ではNBAの殿堂入りも果たしました。

夫妻は、2008年に中国の四川省で発生し、壊滅的な被害をもたらしたマグニチュード8.0の大地震に対応して、「ヤオ・ファンデーション」を設立しました。ヤオ・ファンデーションは、地域内の23の学校建設に資金を提供し（「ヤオ・ファンデーション 希望小学校」）、現在では「ヤオ・ファンデーション 希望小学校バスケットボール・シーズン」プロジェクトを通じて、中国の地方の若い世代に対してスポーツ教育の提供に取り組んでいます。ボランティアを選定し、スポーツ教育とバスケットボールのトレーニングを支援するほか、地方の小学校でバスケットボールのリーグを組織することにより、生徒たちがチームスポーツを学び、健康の増進を図りながら成長できるようサポートしています。今年10周年を



# PRINCESS CRUISES

迎える「ヤオ・ファンデーション チャリティ・イベント」は、中国で最大かつ最長の、最も影響力のあるスポーツ・チャリティ・イベントになりました。2017年7月30日には、香港でヤオ・ファンデーション チャリティ・イベントのトーナメント大会が開催されます。

ヤオ・ミン氏は、次のように述べています。「プリンセス・クルーズの新造船であるマジェスティック・プリンセスを命名の機会をいただいたことは、とても光栄です。プリンセス・クルーズも中国の青少年の育成について深く配慮していることに感銘し、またヤオ・ファンデーションに対する支援を大変感謝しています。私たち自身も、中国における最新客船であるマジェスティック・プリンセスで、休暇を過ごすことをとても楽しみにしています。」

マジェスティック・プリンセスは、プリンセス・クルーズが誇る、インターナショナルで温かいおもてなしを提供し、最高のクルーズバケーションをお約束します。この新しい客船では、レストラン「ハーモニー」と「ラ・メール」にて、ミシュランの星を獲得したシェフによる2つのスペシャリティ・ディナー・メニューを提供するほか、最新技術を駆使した、ミュージカルと映画の要素を盛り込んだプロダクション・ショー「ファンタスティック・ジャーニー」を上演します。客室には、米国医師会認定の睡眠のエキスパート、マイケル・ブレウス博士の協力のもと開発された「プリンセス・ラグジュアリー・ベッド」が設置されています。

また、プリンセス・クルーズは、ディスカバリー・コミュニケーションズ、カリフォルニア・サイエンス・センター、およびマサチューセッツ工科大学（MIT）とスタンフォード大学の教育者が共同開発した子供向けの双方向教育プログラム「キャンプ・ディスカバリー」を導入。このプログラムは、子供たちの創造性と学習意欲を刺激し、早期学習に基づく教育と成長を促すように設計されています。

マジェスティック・プリンセスは、現在、ローマから上海に向けて、古代中国の絹貿易の海上ルートをたどる「海のシルクロード」50日間を航行しています。航行中にはアテネ、ドバイ、コーチン、シンガポール、ポート・ケラン（クアラルンプール）、廈門、横浜、大阪を含む合計22港に寄港し、最終的に上海ウーソンコウ国際クルーズターミナルに入港します。そして、2017年7月11日には、上海を母港とするシーズン最初のクルーズをスタートさせます。

マジェスティック・プリンセスは、2018年に世界中のお客様にご利用いただける上海からシンガポールを巡る「グランド・アジア15日間」を2本運航します。このクルーズでは、日本、韓国、ベトナム、タイなどに寄港し、香港では長めの滞在をお楽しみいただけるよう、深夜に出港します。1本目は2018年2月25日に上海を出発、2本目は2018年3月11日にシンガポールを出発します。

さらに、プリンセス・クルーズでは、2018年9月から2019年3月の間、オーストラリア発着クルーズを実施します。マジェスティック・プリンセスにて、シドニーからオークランドを巡る、7日～14日間のクルーズを予定しており、ニュージーランド、タスマニア、フィジー、その他南太平洋の島々に寄港します。

## プリンセス・クルーズについて

世界最大の国際的なプレミアムクルーズラインであるプリンセス・クルーズは、現在17隻の近代的な客船を運航する、世界的なクルーズ会社。革新的なデザインの客船で、食事やエンターテイメント、施設の豊富な選択肢を、上質なカスタマーサービスとともに提供。世界的なクルーズ会社のリーダーとして、年間200万人のゲストを世界の360以上の目的地に向けて、3泊から111泊の日程でバラエティ豊かな150以上のクルーズを運航。

プリンセス・クルーズは、[カーニバル・コーポレーション& plc](#) (NYSE/LSE:CCL; NYSE:CUK)傘下の会社。

## ヤオ・ファンデーションについて

ヤオ・ファンデーションは、2008年5月12日に中国の四川省で発生し、壊滅的な被害をもたらしたマグニチュード8.0の四川大地震を受け、国際的なNBAスター選手であるヤオ・ミン氏が中国の子供達に対し、教育の提供、スポーツの習得、健全な発育、そして自尊心の確立を目的として、2008年6月に設



# PRINCESS CRUISES

立しました。ヤオ・ファンデーションは、22の希望小学校と特別支援学校1校の建設に資金を提供し、10,000人以上の子供達を支援してきました。“ヤオ・ファンデーション チャリティゲーム”と“「ヤオ・ファンデーション 希望小学校バスケットボール・シーズン」プロジェクト”は主なプロジェクトで、地方の510,000人以上の子供達にバスケットボール習得の機会を提供しています。

## プリンセス・クルーズの主な受賞歴

- 米国のトラベル関連のウェブサイト「USAトゥデイズ10ベスト.com」リーダーズ・チョイス・アワード2016においてベスト・オーシャンクルーズライン賞第1位、ベスト・クルーズシップ ダイニング部門にてロイヤル・プリンセスが第1位、ベスト・クルーズシップ エンターテイメント部門にてリーガル・プリンセスが第1位、ベスト・クルーズシップファミリー向け客船部門にクラウン・プリンセスが第2位、リーガル・プリンセスが第3位、ロイヤル・プリンセスが第6位を受賞
- 米国クルーズ誌大手「ポートフォール・クルーズ・マガジン」リーダーズ・チョイス・アワード2016にて、ベスト・中米コース、ベスト・南太平洋コース、ベスト・オンボード・ショッピング、ベスト・シグネチャー・カクテルを受賞
- 英国クルーズ誌最大手「クルーズ・インターナショナル」主催「クルーズ・インターナショナル・アワード2016」において、「ベスト・クルーズ・ライン賞」を三年連続で受賞
- 米国トラベル誌最大手「トラベル・ウィークリー」の「トラベル・ウィークリー・リーダーズ・チョイス・アワード2015」にて「ベスト・クルーズ・ライン・イン・アラスカ」を2015年12月に受賞。(9年連続の受賞)。米国でのベストクルーズラインであることが評価され「ベスト・ドメスティック・クルーズ・ライン」を同時に受賞
- 米国のトラベル関連のウェブサイト「レコメンド」が主催する「リーダーズ・チョイス・アワード2015」にて、ベストクルーズライン クルーズコース部門賞を2014年に引き続き2015年12月に受賞
- 「2015 トラベル・ウィークリー・アジア・リーダーズ・チョイス・アワード」のサービス・エクセレンス・カテゴリーでベスト・クルーズ・ライン賞を、2015年10月に受賞

## **【国内での受賞】**

- 日本の歴史あるクルーズ誌「クルーズ」の読者投票「クルーズシップ・オブ・ザ・イヤー」において2014年度、2015年度、2016年度と、プリンセス・クルーズが「外国船社部門第1位」、客船『ダイヤモンド・プリンセス』が「外国船部門第1位」、「総合部門第3位」を三年連続で受賞
- 神戸市におけるクルーズ振興に貢献した功績が評価され、神戸市より「Cruise Line of Excellence」を2016年11月に受賞
- 第1回「ジャパン・ツーリズム・アワード」で、観光関連産業部門の部門賞を、2015年8月に受賞
- 日本水先人会連合会が選ぶ「ベストクオリティーシップ2014」を、2015年6月に受賞 日本外航客船協会主催「クルーズ・オブ・ザ・イヤー2014」において、プリンセス・クルーズの日本発着クルーズが「グランプリ」受賞